様式第二号を次のように改める。

様式第二号

法人名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※医療法人整理番号 □□□□□

貸　借　対　照　表

（平成　年　月　日現在）

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
Ⅰ 流動資産	××××	**Ⅰ 流動負債**	××××
現金及び預金	××××	支払手形	××××
事業未収金	××××	買掛金	××××
有価証券	××××	短期借入金	××××
たな卸資産	××××	未払金	××××
前渡金	××××	未払費用	××××
前払費用	××××	未払法人税等	××××
繰延税金資産	××××	未払消費税等	××××
その他の流動資産	××××	繰延税金負債	××××
Ⅱ 固定資産	××××	前受金	××××
1 有形固定資産	××××	預り金	××××
建物	××××	前受収益	××××
構築物	××××	○○引当金	××××
医療用器械備品	××××	その他の流動負債	××××
その他の器械備品	××××	**Ⅱ 固定負債**	××××
車両及び船舶	××××	社会医療法人債	××××
土地	××××	長期借入金	××××
建設仮勘定	××××	繰延税金負債	××××
その他の有形固定資産	××××	○○引当金	××××
2 無形固定資産	××××	その他の固定負債	××××
借地権	××××	負債合計	××××
ソフトウェア	××××	**純資産の部**	
その他の無形固定資産	××××	科目	金額
3 その他の資産	××××	**Ⅰ 積立金**	××××
有価証券	××××	**設立等積立金**	××××
長期貸付金	××××	代替基金	××××
役職員等長期貸付金	××××	○○積立金	××××
長期前払費用	××××	繰越利益積立金	××××
繰延税金資産	××××	**Ⅱ 評価・換算差額等**	××××
その他の固定資産	××××	その他有価証券評価差額金	××××
		繰延ヘッジ損益	××××
資産合計	××××	純資産合計	××××
		負債・純資産合計	××××

（注）1．表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2．社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3．経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式第四号を次のように改める。

様式第四号

※医療法人整理番号 □□□□□

法人名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

純　資　産　変　動　計　算　書

（自　平成　年　月　日　至　平成　年　月　日）

（単位：千円）

	積立金					評価・換算差額等			純資産合計
	設立等積立金	代替基金	○○積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成　年　月　日　残高	×××	×××	×××	×××		×××	×××	×××	×××
会計年度中の変動額									
当期純利益				×××	×××				×××
・・・・・・・・・・									
・・・・・・・・・・									
会計年度中の変動額合計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
平成　年　月　日　残高	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××

1．純資産の変動事由及び金額の掲載は、おおむね貸借対照表における記載の順序によること。

2．評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

3．積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。